

測量学実習 I の基礎・基本

1. 細目数

	分類	A	B	C	細目数計
1 学年(1 単位)	距離測量	1	0	0	1
	平板測量	4	0	0	4
	水準測量	2	0	0	2
	角測量	4	0	0	4
	トラバース測量	5	1	0	6
細目数計		16	1	0	17

2. 分類とそれらの内容

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
距離測量	中間点の入れ方	中間点の入れ方	巻尺より長い距離の測定が出来る	A
平板測量	据付練習	整準, 求心, 定位	三条件を正しく理解し, 据付ができる	A
平板測量	据付練習	整準, 求心, 定位	三条件を正しく理解し, 据付ができる	A
		道線法	測点の展開	許容誤差内で図上に測点が展開できる
	道線法	図解による誤差の調整	図解により閉合誤差の調整を行うことが出来る	A
		放射法	細部測量	道線法で得られた図根点から細部測量を行うことが出来る
水準測量	水準測量	昇降式	昇降式を用いて水準測量が出来る	A
		器高式	器高式を用いて水準測量を行うことが出来る	A
角測量	据付練習	整準, 求心	二条件を正しく理解し, 据付ができる	A
	単測法	単測法による水平角の測定	単測法によって水平角が測定できる	A
	方向法	方向法による水平角の測定	方向法によって水平角が測定できる	A
倍角差・観測差を求めて測定の精度を検証できる			A	
トラバース測量	踏査, 選点	踏査, 選点	測点の設置にふさわしい場所を理解している	A
	距離測量, 角測量	距離測量, 角測	所定の精度で測定を行うことが出来る	A
	内業	精度	閉合比を求め, 適切な精度であるかの検証ができる	A
		誤差の調整	併合誤差の調整ができる	A
		合緯距・合経距の計算	合緯距・合経距の計算ができる	A
		面積の計算	トラバースの面積を求めることが出来る	B

都市環境デザイン工学概論 の基礎・基本

1. 細目数

	分類	A	B	C	細目数計
1年生(1単位)	都市環境総論	1	0	0	1
	交通	1	0	0	1
	水	1	0	0	1
	計画	1	0	0	1
	エネルギー	1	0	0	1
	環境	1	0	0	1
	材料・土木施工	1	0	0	1
	都市・建築史	1	0	0	1
	建築構法・施工	1	0	0	1
	建築計画・設計	1	0	0	1
	建築環境	1	0	0	1
	建築法規	1	0	0	1
建築業務	1	0	0	1	
細目数計		13	0	0	13

2. 項目とそれらの内容(都市環境デザイン工学概論)

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
都市環境総論	土木工学とは	土木の歴史	土木技術の学問的基礎を習得する	A
交通	道路・鉄道・港湾 ・空港・橋・トンネル	道路事業、軌道一般、港湾の種類、空港の分類、橋の分類、トンネルの歴史	交通の4大目標(安全に、早く、安く、快適に)を理解することができる。	A
水	水の循環、河川 海岸、上下水道 ダム	日本の水資源、河川計画、海岸構造物、上下水道の役割、ダムの構造	地球上に存在する水の総量と地球表面を循環している水の特徴を理解できる	A
計画	土木計画 地域計画 都市計画	計画の構成 計画の種類 計画の分類	計画の分野ごとに計画の理念、方法について理解できる。	A

エネルギー	水力 火力 原子力	電力の開発 発電所の立地条件 発電所の計画	産業基盤のなかでもエネルギー開発の基本を理解できる。	A
環境	水害 公害	防災概念 汚染	自然災害と公害について理解できる。	A
材料・施工	土木材料 土木施工	天然資材 施工の重要性	土木構造物の天然資材について理解できる。	A
都市・建築史	歴史	都市形成史 建築史	都市・建築の発達の歴史、建築と土木の違い・共通点を理解できる	A
建築構法・施工	建築生産	構法の分類 施工手順の概要	建築の構造体ごとの作り方と力学的性質が理解できる	A
建築計画・設計	計画・設計・デザイン論	建築企画から設計までの流れ	建築における計画・設計の役割を理解できる	A
建築環境	環境工学概説	建築環境の概要	光・音・空気・熱・水など建築に係わる環境工学の概要が理解できる	A
建築法規	建築関係法令の概説	都市計画法 建築基準法等	建築に関する法規の趣旨と概略が理解できる	A
建築業務	建築関連業務と資格	建築士法、建築業法等と建築業務	建築に関する資格と教務・役割を理解できる	A

情報処理 I の基礎・基本

1. 細目数

	分類	A	B	C	細目数計
1 学年（2 単位）	Windows 系 PC 基礎	7	1	0	8
	通信基礎	6	1	0	7
	アプリケーション基礎操作	9	1	0	9
	VBA for Excel 基礎	7	0	0	7
細目数計		29	3	0	32

2. 分類とそれらの内容

1 / 2

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
Windows 系 PC 基礎	PC の構成要素 と仕組み	名称	PC の各部名称とその役割を理解し、適した使い方が できる	A
		OS とアプリ	OS(Windows)とアプリケーションソフトの関係を理 解する	A
	PC の起動と終 了	電源	PC の起動と終了および OS へのログオンとログオフ 作業ができる	A
		アプリの起動 と終了	アプリケーションソフトの起動・ウィンドウ操作・終 了ができる	A
	入力デバイス	キーボードと マウス	入力デバイスの特質を理解し、正しい使い方に近づけ る	B
		キーボード	日本語変換の方法と代表的なファンクションキーを 利用できる	A
	ファイル操作	ファイルとフ ォルダの操 作	フォルダおよびファイルの概念を理解する	A
			フォルダおよびファイル操作の作成・コピー・移動・ 削除ができる	A
		整理法	フォルダを使ったファイル整理法を理解し、実行で きる素養を養う	B
	通信基礎	ネットワーク 基礎知識	構造	コンピュータネットワークの構造(WAN と LAN)を理 解する
機能			サーバとクライアントの概念とその役割を理解する	B
インターネッ ト入門		ドメイン	Web ページアドレスからドメイン名の構造を理解す る	A
		情報収集	Web 検索サイトを用いて情報の検索・絞り込み方法を 理解し、実行できる	A
			Web 情報の信憑性に関して理解し、適切に情報収集を 行う素養を養う	A
情報伝達		電子メール	電子メールの送受信ができる	A
			ビジネスメールのルールを理解し、実践できる	A
アプリケー ション基礎 操作	ワープロ (MS・Word)	ファイル操作	ファイルの新規作成・保存(上書き保存)ができる	A
		基本操作	文字の入力・修飾・ルーラーを操作し、文字列の書き出 し位置を変更できる	A
			罫線・外部ファイル挿入機能を利用して、文章が作成 できる	A
			周辺機器(プリンタ・デジカメ)を利用することができる	A

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
アプリケーション基礎 操作（つづき）	表計算 (Ms-Excel)	基本操作	ワークシートとセルの概念を理解し、見やすい表の作成をする素養を養う	A
			四則演算・指数の計算方法を理解し、使用できる	A
			関数ウィザードの利用方法を理解し、合計・平均・最大値・最小値を計算できる	A
			グラフウィザードの使用方法を理解し、グラフの作成ができる	A
	プレゼンテーション (MS-PPT)	基本操作	パワーポイントの基本的操作方法を理解し、資料を作成することができる	A
		プレゼンテーションの極意	人を引きつけるプレゼン資料の作成のコツを理解し、実践できる素養を養う	B
VBA for Excel 基礎	Excel と VBA の関係		マクロの記録・実行方法を理解し、実践できる	A
			VBE の起動方法と構成画面の各部名称および機能を理解する	A
			VB のサブプロシージャの概念を理解し、Sub 文・MsgBox 関数を使用できる	A
	定数と変数		定数と変数の概念を理解し、代入文および InputBox 関数を利用できる	A
	算術演算		四則演算および商・余り・指数に関する使用方法を理解し、利用できる	A
	分岐条件		各種 IF 文と条件式の構造を理解し、IF～THEN～ELSE 文を利用できる	A
	繰り返し文		FOR 文を理解し、繰り返し作業が可能なプログラムを作成することができる	A

測量学 I の基礎・基本

1. 細目数

	分類	A	B	C	細目数計
1 学年 (2 単位)	距離測量	1	0	0	1
	平板測量	4	0	0	4
	水準測量	2	0	0	2
	角測量	4	0	0	4
	トラバース測量	5	1	0	6
細目数計		16	1	0	17

2. 分類とそれらの内容

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分	
距離測量	中間点の入れ方	中間点の入れ方	巻尺より長い距離の測定が出来る	A	
平板測量	据付練習	整準, 求心, 定位	三条件を正しく理解し, 据付ができる	A	
		道線法	測点の展開	許容誤差内で図上に測点が展開できる	A
		図解による誤差の調整	図解により閉合誤差の調整を行うことが出来る	A	
	放射法	細部測量	道線法で得られた図根点から細部測量を行うことが出来る	A	
水準測量	水準測量	昇降式	昇降式を用いて水準測量が出来る	A	
		器高式	器高式を用いて水準測量を行うことが出来る	A	
角測量	据付練習	整準, 求心	二条件を正しく理解し, 据付ができる	A	
	単測法	単測法による水平角の測定	単測法によって水平角が測定できる	A	
	方向法	方向法による水平角の測定	方向法によって水平角が測定できる 倍角差・観測差を求めて測定の精度を検証できる	A A	
トラバース測量	踏査, 選点	踏査, 選点	測点の設置にふさわしい場所を理解している	A	
	距離測量, 角測量	距離測量, 角測量	所定の精度で測定を行うことが出来る	A	
	内業	精度	精度	閉合比を求め, 適切な精度であるかの検証ができる	A
		誤差の調整	誤差の調整	併合誤差の調整ができる	A
		合緯距・合経距の計算	合緯距・合経距の計算	合緯距・合経距の計算ができる	A
	面積の計算	面積の計算	トラバースの面積を求めることが出来る	B	